

## 1. 教育計画

## 基礎看護学

分野	専門分野 基礎看護学	科目名	看護の世界へようこそ
単位・時間	1単位・30時間	対象学年	1年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 渡辺 美保子 (28時間)		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に7年		
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護の変遷、看護の概念を理解する。</li> <li>2. 看護の対象を理解する。</li> <li>3. 看護倫理、医療安全について理解する。</li> <li>4. 看護理論家とその理論の核心部、活用例について調べて発表する。</li> <li>4. 自分の意見を発言し、他者の意見を聞き、考えを発展する。</li> <li>5. 自己の看護観をまとめる。</li> </ol>		
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記テスト</li> <li>・課題提出(期限と内容) 学習態度(積極性、協調性、他)</li> </ul>		
使用テキスト *購入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新体系看護学全書 基礎看護学Ⅰ 看護学概論 医学書院</li> <li>・看護の基本となるもの 日本看護協会出版会</li> <li>・ナイチンゲール看護覚え書 日本看護協会出版会</li> <li>・やさしく学ぶ看護理論. 日総研</li> </ul>		
参考文献	*非購入		
履修上の留意	<p>生命や人権に関する心が揺さぶられるエピソード、記事、身近な話題に関心を持ち、見聞きする習慣をつくろう。</p> <p>病気や社会的問題に向き合う当事者の方が書かれた本(闘病記など)を読んでみよう。</p> <p>社会の動向の情報を得て看護との関連を考えよう。</p>		
講師からの メッセージ	<p>この科目は「看護」の世界の入口となる科目です。専門分野の中でも当院のカリキュラムの本幹に位置づけられています。これまで外の世界から、「看護」を見ていた入学生が、これからは看護する側に身を置き、「看護とは何か」「ケアするとはどういうことか」、「看護の対象である“人間”はどんな存在なのか」「看護師とはどのような職業か」を学んでいきます。</p> <p>理論やエピソードを通して、対象への思いやりや心遣いを育み、看護について、調べる、考える、発言する、まとめる、表現する機会を多く設けていく。看護を学ぶ姿勢、看護の考え方を学びます。</p>		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1 2	4	看護とはなにか	看護の主要概念について (人間、環境、健康、看護)	講義 演習	
3	2	看護の変遷	看護の変遷(近代~現代)	講義	
4	2	ナイチンゲール	ナイチンゲールの活躍と功績	講義	
5	2	看護の対象	看護の対象としての個人、 統合体としての人間	講義	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
6	2	看護の役割	ケアとは ケアリングとは	講義 演習	
7 8	4	看護理論その1	看護理論を自分の言葉で説明する 1) 計画書作成 2) 専門家グループ発表会 3) シグゾーグループ発表会	GW 発表	
9	2	看護理論その2	対象のこころの理解に役立つ理論 1) マズローの欲求段階説 2) キューブラ・ロスの死にゆく人の心理過程 3) フィンクの危機モデル	講義	
10	2	看護実践の方法	看護技術 看護過程 看護コミュニケーション	講義	
11	2	看護の機能	看護の提供方法のしくみ 看護サービス提供の場	講義	
12	2	看護場面の倫理	看護倫理について考えてみよう	講義	
13	2	医療安全	医療事故と医療安全 事故発生メカニズム	講義	
14	2	看護管理と看護教育	看護サービスの管理 キャリア開発、看護師等養成所のしくみ	講義	
15	2	評価	筆記試験		